



1/今シーズンの素潜りの安全を祈る関係者 2/両手いっぱいのウニを掲げ、笑顔を見せる海女 3/今季初の素潜りを行った5人の海女 4/ウニを手に乗せ、笑顔の観光客 5/バケツ一杯に入った獲れたてのウニ 6/新鮮なウニの味に、思わず笑みがこぼれる観光客

# 夏の訪れを告げる 北限の海女の素潜り

**北**限の海女の素潜り実演が、小袖の海でスタートしました。

初日の7月1日は、小袖海女センター前で安全祈願祭を執り行い、5人の海女が海の中へ水温19度の中、何度も海に潜り、両手いっぱいのウニを抱え浮上する姿に、見守った観光客からは歓声が上がりました。穫れたてのウニを海女が割り、その場で味わえる試食販売も実施。10皿を購入した人など多くの観光客が、新鮮なウニの味に舌鼓を打ちました。

茨城県から家族で訪れた篠原一恵さんは「昨年あまちゃんのリ放送をテレビで見て、今年ぜひ小袖に来たいと思っていました。テレビで見ていた海女の素潜りが見れて感動です」と満足そうに話しました。

50年以上小袖の海に潜っている、海女の中川やえ子さんは「今年も多くの人に訪れてもらい、甘みがありぷりぷりの小袖のウニを味わってほしいです」と思いを語りました。



待浜海水プールで遊ぶ子どもたち

## 夏が到来!

舟渡海水浴場と待浜海水プールが海開きとなり、7月21日は待浜海水プールでイベントが行われました。水鉄砲や花火が当たる水中宝探しが開催され、気温30度を越える中、多くの家族連れでにぎわいました。友達と訪れた中川天さんは「鬼ごっこや水中じゃんけん、皆と遊べるのが楽しいです」とプールを満喫しました。

## 久慈百景

### あなたの写真や動画で久慈をPRしませんか?

Instagramで久慈の風景や魅力を撮影した写真や動画に、ハッシュタグ「#久慈百景」をつけて投稿するだけ!

現在、7,300件を超える投稿がされています。皆さんの素敵な写真や動画で、一緒に久慈を全国、そして世界にPRしませんか。

